

茨城県立古河中等教育学校部活動運営方針

茨城県立古河中等教育学校

目指す学校像：「豊かな心と確かな学力を兼ね備えた次代を担うリーダーの育成」

- 6年間の継続的・計画的な教育活動を通じて、一人一人に高い志をもたせ、その実現に向けて必要となる知性と人間性を育む。
- 科学教育や国際教育を推進し、体験的・探究的な学習活動の展開により、国内外で活躍するための科学的思考力や表現力を培う。
- 異年齢交流を重視した学校行事や部活動、トップリーダーとの交流、ボランティア活動などを通じて、社会に貢献するリーダーとしての資質を磨く。

部活動の目的

- ・体力の向上や健康の増進及び感性の醸成を図る。
- ・感謝や思いやりの気持ちなど豊かな心を育む。
- ・日々の練習や大会等を通して、他者と協働する精神、公正さと規律を尊ぶ態度や克己心を培う。
- ・仲間や指導者との触れ合いより、良好な人間関係を築く力を身に付ける。

部活動規定

- ・活動日は月水金の放課後と土日のどちらか1日を原則とする。
- ・平日の練習は18時40分までの2時間程度とする。ただし、冬期（11～2月）については、18時25分までとする。
- ・休業日の練習は前期課程3時間、後期課程4時間程度とする。
- ・定期考査1週間前、実力テスト3日前からは原則として練習は行わない。
- ・夏季や冬季の長期休業中には5日間程度の休養期間を設ける。

*熱中症防止のために気温・湿度等に留意し、適宜水分補給をすすめ、一人一人の体調を把握し安全な活動に努めます。